

水質調査追加項目に関する意見

TOC,COD の値は、生試料と濾過試料では、ほとんどかわりませんので、今後の分析は、生試料のみとし、年に 1～2 回チェックのため濾過試料も分析してはどうでしょうか。

また、BOD と TOC の分析結果を比較しますと、浸透水とガス抜き管では、いずれも TOC の方が BOD より 5～10 近く高くなっています。これは、浸透水等の中に微生物に分解されにくい難分解性の有機化合物が多く含まれていることを示唆しています。このため、これら難分解性の有機化合物の濃度変化を引き続き調査するとともに、以前お話いたしましたように処分場内の水収支の解明等により、処分場内の水がどの程度処分場外に流出しているか調査・解明する必要があると思います。

平成 16 年 11 月 4 日

秋田県立大学 尾崎保夫